

平成25年5月22日

企画課高等教育振興・国際機関連携G

(外線) 076 (225) 1318

(内線) 3636

大学コンソーシアム石川公開講座「学都石川の才知」について

- 1 日時 平成26年5月24日(土)
第1回 13時～14時30分
第2回 14時50分～16時20分
- 2 会場 第1回 しいのき迎賓館 3階 セミナールームB(金沢市広坂2-2-1)
第2回 しいのき迎賓館 3階 セミナールームA(金沢市広坂2-2-1)
- 3 講義内容
第1回 「地域社会との連携による人材育成イノベーション」
～金沢工業大学の工学教育～
佐藤 恵一 氏
(金沢工業大学 工学部機械工学科 教務部長 教授)

第2回 「プラズマ発生装置とプラズマの基礎」
～誰でも分かる?電気の基本からプラズマまで～
田中 文章 氏
(石川工業高等専門学校 電気工学科 助教)
- 4 講義の位置付け
県内の各高等教育機関では、全国的、あるいは世界的にも優れた教育・研究活動を展開しており、公開講座「学都石川の才知」では、それらの活動を広く紹介し、県民の皆様に学都石川の魅力を知っていただくことを目的に、各校1回ずつ、全19回にわたりリレー形式で講義を行います。
- 5 今後の講義予定
 - ・開催時期 平成26年5月24日(土)～8月2日(土)
毎週土曜日
 - ・開催場所 しいのき迎賓館 セミナールームA B
(第4回については金沢美術工芸大学)
 - ・開催回数 全19回
 - ・受講対象者 どなたでも参加できます(第4回については先着10名)
 - ・受講料 無料
(第4回については材料費1500円程度が必要です)
 - ・問い合わせ先 一般社団法人 大学コンソーシアム石川 (076-223-1633)

学 都 石 川 の 才 知

学ぶ楽しさ、感じてみませんか

受講料
無料

平成26年度公開講座

様々な分野の講師をお招きし、魅力あふれる講座を展開します。どなたでもご参加いただけます。

平成26年5月24日～8月2日まで

土曜日開講

主催／大学コンソーシアム石川 共催／石川県

学都石川の才知 平成26年度公開講座

5/24 (土)

① 13:00～14:30

「地域社会との連携による人材育成イノベーション」～金沢工業大学の工学教育～

講師/金沢工業大学 工学部 機械工学科 教務部長 教授 佐藤 恵一
会場/しいのき迎賓館 セミナールームB

複雑化した社会環境の中で、地域社会に対して新たな価値を創出する人材が求められています。本講演では、金沢工業大学が取り組む地域社会イノベーション人材育成の取組についてご紹介します。具体的には、地域社会との連携から実践する教育研究プロジェクトの概要についてご紹介し、地域社会の方が学生と共に地域の課題に取り組む魅力的な学習機会について、平成26年度に計画される17の教育研究プロジェクトの具体例を示しながら解説します。

② 14:50～16:20

「プラズマ発生装置とプラズマの基礎」～誰でも分かる？ 電気の基本からプラズマまで～

講師/石川工業高等専門学校 電気工学科 助教 田中 文章
会場/しいのき迎賓館 セミナールームA

よく名前だけは耳にする「プラズマ」ですが、どのように作られているかご存じでしょうか？このプラズマに関して電気の基本から電気を生じた発生法等を中心に分かりやすく説明できるように頑張ります。

5/31 (土)

③ 13:00～14:30

「北陸発の化粧品とその評価」～伝承と先端科学技術の橋渡し～

講師/北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科 教授 高木 昌宏
会場/しいのき迎賓館 セミナールームB

我々の身の回りには、数々の伝承や言い伝えがあり、中には科学的に正しいものもあります。今回の講義では、北陸地区で開発された化粧品を例に、伝承と先端科学技術について、皆さんと一緒に考えたいと思います。

④ 14:30～16:30

講義+ワークショップ

「伝統的金工技法」～象嵌技法をワークショップ形式で体験する。～

講師/金沢美術工芸大学 教授 原 智
会場/金沢美術工芸大学

本公開講座では硬い金属に柔らかい金属を嵌めて表現する技法の象嵌技法をワークショップ形式で体験して頂きます。実際に金属工芸技術に触れることで、工芸に対して興味を持って頂ければと思います。

*受講人数:10名(先着)、持参用具:エプロン・スリッパ・作業着等(汚れても構わない服装をお願いします)
材料費(純銀・銅・真鍮代等 材料費):1,500円程度(1人)当日徴収

6/14 (土)

⑤ 13:00～14:30

「前田利長の遺誠」～幕藩制確立期における外様大名の思想～

講師/金沢学院大学 文学部 歴史文化学科長・教授 見瀬 和雄
会場/しいのき迎賓館 セミナールームB

関ヶ原合戦後、徳川幕府の覇権の下で、織豊取立大名は、家存続のために、種々の政治的障害を克服しなければなりません。幕府の大名統制の展開と、その中で生き残りを懸ける大名の考え方や思想について考察します。

⑥ 14:50～16:20

講義+ワークショップ

「Welcoming Home The World (世界の人々を迎えませんか)」 ～石川で外国語及び文化を楽しんでみませんか～

講師/金沢工業高等専門学校 一般科目英語 講師 Sarah Lubold
会場/しいのき迎賓館 セミナールームA

世界はどんどん身近になり、みなさんも近所にいる世界からの人達とコミュニケーションをとる機会が増えたのではないのでしょうか？石川県で世界からの人達と交流を深めるための言葉や文化を学んでみましょう。

6/21 (土)

⑦ 13:00~14:30

「いしかわ「食」の機能性研究最前線」～地場産農産物及び伝統食品の成分と機能性～

講師／石川県立大学 生物資源環境学部 教授 榎本 俊樹

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

地場産農産物と伝統食品の成分、関与する微生物、機能性について解説します。また、これらの研究に基づく食品素材並びに伝統食品の高付加価値化や新規直品開発への取組みについても紹介します。

⑧ 14:50~16:20

「血液透析と血液浄化療法の世界」～透析技術の歴史と進化し続ける血液浄化療法の現状について～

講師／小松短期大学 地域創造学科 准教授 佐藤 宜伯

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

1945年のKoffの血液透析の実用化以来、血液透析は目覚ましい進歩を遂げました。現在、日本では30万人以上の維持透析患者がいます。現状の血液透析と、拡大する血液浄化療法について概説します。

6/28 (土)

⑨ 13:00~14:30

「近代の石川・金沢と福祉のあゆみ」～現在につながる過去の地域における生活支援について学ぶ～

講師／金城大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 元村 智明

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

現在の社会福祉は日常生活に不可欠なものになっています。しかし、それが何時頃からどのように進められてきたのか、石川県下や金沢での取り組みがどのようなものであったのかについて解説し、過去の実践に学びつつ現在の社会福祉の必要性について考えてみます。

⑩ 14:50~16:20

「決算資料からみるIT関連企業比較」～激動のIT業界で生き残るには～

講師／金沢星稜大学 経済学部 教授 中本 義徳

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

情報社会の核ともいえるべきIT業界には、名の知れた企業がいくつもあります。しかし、それらの企業の歴史や戦略の変遷は激動に満ちています。その内容を決算資料を基にみていきます。

7/5 (土)

⑪ 13:00~14:30

「『論語』の読み方入門」～孔子の生きた時代とその思想～

講師／金沢学院短期大学 ライフデザイン総合学科 講師 亀田 孝太郎

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

『論語』は春秋時代末に生きた孔子と門人の言行録です。二千五百年の時空を超え、昨今の論語ブームに見るように、今日なお人々の心を捉え日本の古典となっています。訓読漢文の読みを通じて孔子の生きた時代とその思想を考えます。

⑫ 14:50~16:20

「再生可能エネルギーが開く地域の可能性」～コミュニティー・エネルギーを楽しもう～

講師／金沢大学 人間社会学域 教授 市原 あかね

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

再生可能エネルギーに関心を向け、地域社会でそれを開発するコミュニティー・エネルギーの動きが活発になっています。再生可能エネルギーの何が魅力的なんでしょうか、地域をどのように変えるのでしょうか。コミュニティー・エネルギーの動きが注目する再生可能エネルギーの可能性は何かを事例を通じて紹介し、それぞれの地域で可能性を花開かせるために何が大切かを考えます。

7/12 (土)

⑬ 13:00~14:30

「日本語の書き表し方」～正確な日本語表記を学ぶ～

講師／金沢星稜大学女子短期大学部 教授 青木 眞知子

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

日本語表記には、原則があります。たとえば、「1つ」と「一つ」、「話」と「話し」、それぞれどちらが正しい書き表し方でしょうか？この講座では、原則に定められた正確な日本語表記について学習します。

7/19 (土)

⑭ 13:00～14:30

「新幹線開業と白山観光について」～白山観光のブランディングと若者の白山イメージ～

講師／金城大学短期大学部 ビジネス実務学科 准教授 若月 博延

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

北陸新幹線開業が迫っています。白山市は、金沢駅から先に足を延ばさなくてはならず、知名度も高いとは言えません。そんな白山市はなにをしなければならないのか、若者(学生)目線で考えていきたいと思えます。

⑮ 14:50～16:20

「養生訓」～健康長寿の達成には、今出来ること!!～

講師／金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学 教授 古家 大祐

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

飽食の時代、肥満、メタボリックシンドローム、糖尿病は増加の一途を辿っています。例えば、糖尿病になったらかかりつけ医や病院に通院して、生活習慣の修正(食事、運動、喫煙など)の指導と薬物療法を受けることになります。しかし、厳格な血糖、血圧、脂質の管理や体重の適切な維持は極めて困難であることも事実です。さて、自分で何が出来るか、再考してみましょう。医者いらずでできること、それが生活習慣の修正です。本講演では、健康長寿達成のため、つまり、肥満、メタボリックシンドローム、糖尿病を克服するため、実践すべき食事療法、運動療法をお話します。

7/26 (土)

⑯ 13:00～14:30

「青少年とSNS」～若者たちの暴走はなぜ起こったのか～

講師／北陸学院大学短期大学部 コミュニティ文化学科 准教授 池村 努

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

昨年社会をにぎわせたSNSを利用した社会問題。なぜ若者たちは暴走してしまったのか。いくつかの事例をもとに原因と対策を考えます。

⑰ 14:50～16:20

「終末期における『生きる意味』」～V.E.フランクルの思想を手がかりに～

講師／石川県立看護大学 看護学部 成人看護学講座 教授 牧野 智恵

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

V.E.フランクルのロゴセラピーを手がかりに、終末期あるいは苦悩の中にいる人に対してどのようにかかわることで生きる意味を見いだすお手伝いのできるのかを考えます。生きている限り様々な苦悩にも出会います。終末期においても苦悩を意味があるものにできるかどうかは、自身のものの見方の観点の変更にあります。

8/2 (土)

⑱ 13:00～14:30

「特別なニーズを有する大学生に対する支援のあり方」～高校および大学での実態から探る課題～

講師／北陸学院大学 人間総合学部 社会学科 学科長教授 俵 希實

人間総合学部 社会学科 准教授 海口 浩芳

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

教育現場では、特別なニーズを有する大学生に対する支援について、早急に対策を講じていくことが求められています。その支援のあり方について高校および大学での実態を検討することから課題を探ります。

⑲ 14:50～16:20

「WTOはどこへ行く？」～巨大FTAの時代、WTOの存在意義を考える～

講師／北陸大学 未来創造学部国際マネジメント学科(法学) 教授 大楽 光江

会場／しいのき迎賓館 セミナールームB

世界貿易機関(WTO)は先進国と途上国の対立に立ち往生。他方、TPPなど巨大な自由貿易協定(FTA)が続々登場。米EU、日EUでも、交渉開始。巨大FTAの流れにWTOは飲み込まれてしまうのでしょうか？

■会場 しいのき迎賓館セミナールームA・B(石川県金沢市広坂2-1-1 しいのき迎賓館3階)
金沢美術工芸大学:工芸棟2階 鍛金実習室(石川県金沢市小立野5-11-1)

■申込方法 電話、FAX、Eメールから下記問い合わせ先へ ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④希望の講座番号 をお知らせください。

お申し込み
お問い合わせ

一般社団法人 大学コンソーシアム石川 石川県金沢市広坂2-1-1 しいのき迎賓館3階

TEL:076-223-1633 FAX:076-223-1644 E-mail:info@ucon-i.jp